

	<h1>明日を拓く</h1>	<h2>学校報</h2> <p>令和2年12月22日 No.36 美郷町立美郷中学校</p>
---	----------------	--

■「大小島真木「起源と対話」木・火・土・金・水」展！

12月19日(土)～1月24日(日)、町学友館で標記特別展が開催されています。



ご承知のとおり、画家大小島真木さんは、本校の体育館エントランスホールの「水の歌」と題する大作を皮切りに、町内3小学校及び町公民館に「木・火・土・金・水」の五行思想に関わる一連のテーマでそれぞれに大作を描いてくださっています。

今回はそれらを一堂に会し、大小島さんの美術に取り組む姿勢や考え方と美郷町の自然、風土、生命、歴史等がどのように関わっているかなどが立体的、空間的に表現されています。



入り口や奥のコーナーには、本校生徒の「水の歌」の鑑賞文もいくつか展示されています。各学校等で制作していた頃に手伝ったり、会話をしたりした子どもたちとのふれあいが、作品の血肉になっているとのことでした。

現在、学友館にも作品を制作中で、12月24日(木)までは学友館で制作している様子も見ることができます。懐かしい子どもたちとのふれあいを楽しみにしているようです。

なお、来年度から使用予定の美術の教科書(中学2・3年生用)には、大小島さんの作品が大きく取り上げられています。大きな誇りですね。

■近隣地域で「インフルエンザ」今季第1例！

大曲仙北医師会の情報によると、管内において、先週末にインフルエンザ罹患第1例が報告されたとのこと。

これまででもお願いしてきておりますが、**新型コロナウイルスの感染防止の対策は、そのままインフルエンザの予防に通じるものです。**



年末年始は、人との接触や越県等長距離の移動については、特に気を引き締めて行動を判断し、「もらわない、もたない、うつさない、ひろめない」ように、一人一人が**良識ある行動や生活**をしましょう。

また、受検勉強や部活動に励む人だけでなく、全中学生が規則正しい生活リズムを保つよう、特に**十分な睡眠の確保**に心がけたいものです。

現在、生徒は各学年や学級が主体となって、生徒会として策定した「**いじめゼロ六箇条**」の**遵守徹底**に取り組んでいます。特に「**メディア第五条 午後九時半 やりとりやめよう 一斉に！**」は**生活リズムに直結**する重要項目です。規則正しい生活のために必須である「**自らを律する心**」の育成に、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■心静かに、来たる新年に希望を託しましょう

来る令和3年(西暦2021年)は、十干と十二支の干支では辛丑(かとうい)に当たります。「辛」は、万物が凋落する、陽が没する、冷たくきびしい空気が草木などを枯らすといったことを表すそうです。また、「丑」は「紐(ひも)」「曲がる」「ねじる」の意味)に通じ、芽が種子の中に生じているものの、出かかっていて表面に出てきていない状態だそうで、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽出る)」、即ち新型コロナウイルス禍の収束に向かって耐えている私たちそのものを表しているようです。

今信じられるのは、一人一人の叡知だけです。心静かに希望を託して新年を迎えましょう。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

